

情報通信部会 部会長報告

1. 事業名 **デジタル人材育成セミナー**
2. 日時 **2024年6月10日（月）
14：00～15：30**
3. 場所 **秋田商工会議所 7階 ホール80**
4. 出席者 **20名**
5. 講演 **「DX人材の育成を始める企業が成果を出すためのゴール設定と仕組み化」**
講師 **(株)アイデミー 法人デジタル人材育成事業本部
研修コンサルティング部 部長 藤山 紗希 氏**
6. 情報提供 **令和6年度デジタル人材育成等に係る各種施策**
(1) 秋田県 デジタルイノベーション戦略室 チームリーダー 白川 雅浩 氏
(2) 秋田市 産業振興部 企業立地雇用課 主事 相場 悠佑 氏



講演内容①

【デジタル化に求められる人材とは】

- 個人：進化の早いデジタル化技術を利用して企業DXを進める人材は、**変化することを恐れず、新しいことにチャレンジし、環境変化に応じて主体的に学び続ける心構えが必要である**
- 企業：**技術スピードや環境変化に応じて学び続けることを可能とするため、企業における環境整備等が不可欠である**

【人材育成はDXを実現するための土台】

- 組織のデジタル化を進め、デジタル技術やデータを活用することにより、**業務改革・事業変革が進む**
- **変化に俊敏な組織の文化・風土**が作られることで、企業全体のDXが実現される
- 製品・サービスの**競争優位性をカタチ作るコア業務を担当するDX人材育成が鍵である**

講演内容②

【よくある失敗パターン】

- DX実現という喫緊の課題に対し、**目標・ゴールを決めずにとりあえずDX人材育成を開始する**
- 育成対象者の**到達レベルなどの目標が曖昧**のために、メリットや意義を見出せずに学習を続けられなくなってしまう

【DX人材育成の進め方】

- ① デジタル時代で**自社の競争優位性となるコアを明確にし、DXビジョン・ゴールを設定する**
- ② DXビジョン・ゴールから**逆算した「全体スケジュール」「中間目標地点」「育成後の人材像」を設定する**
- ③ 育成過程での**進捗状況と計画を比較評価する**。想定していなかったリスクも都度計画に織り込み、**臨機応変に推進する**